

# 入院診療計画書 「内視鏡的乳頭括約筋切開術(EST)を受けられる

さんへ」

(病名) (症状) (説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族) 確認サイン

経過	入院時～EST前日	EST当日		EST後2～5日目	退院時
月日・曜日	／	術前	術後	／	／
到達目標	処置についてのオリエンテーションが理解できる	前処置の必要性を理解し受け入れることができる	安静の必要性を理解し守ることができる	異常、苦痛に対する処置を早期に受けられることができる	退院後の留意点など理解することができる
治療処置		・10:00より、右手に点滴を始めます。	・EST後、翌日まで胆管内に小さな管を留置することと鼻に管を留置することもあります。 ・EST後、抗生剤の点滴を行います。 ・EST後の偶発症としては、出血、穿孔、急性膵炎などがあり、自覚症状としては腹痛や背部痛、吐き気などがあります。 ・症状は徐々に軽快しますがご自分の症状について、我慢することなく遠慮せずにお申し出下さい。 ・何か変化があれば、なんでもおっしゃってください。		
手術	□無 ・☑有 (術式:内視鏡的乳頭括約筋切開術)				
検査	・入院時には、必要に応じて血液検査、胸部レントゲン心電図などの検査を行います。 ・病気の状態をより詳しく把握する為に、CT検査、MRIなどの検査を行うこともあります。			・治療効果を判定する為に胆管に留置した管から造影検査を行うことがあります ・膵炎などの偶発症をチェックする為に血液検査を行います。	
薬剤服薬指導	・日頃から飲んでいる常用薬があれば入院時にお知らせください。 また薬のアレルギーや副作用などの有無について伺います。 服薬しているお薬についての説明や、服薬の仕方についての説明を適宜行います。	血圧や心臓の薬を6時に内服します。			
食事栄養指導	特別な栄養管理の必要性 ☑有 ・ □無 必要に応じて栄養状態を良くするための支援を行います。 制限はありません(治療食となることもあります) 治療前日の21:00からは絶食となります。	・治療当日6時以降絶食です。		・治療2日目、検査結果がよければ昼食より食事開始となります。	
安静度症状	・制限はありません。		・治療後はベッド上安静です。 トイレは尿器、ポータブルトイレを使用します。	・2日目を以降より徐々に安静解除を行っていきます。	
清潔	・制限はありません。	・入浴できません		・治療2日目を以降は状態に応じて、シャワー浴などが許可されます。	
患者・家族への説明	・入院時の注意事項の説明や病棟の案内を行います。 ・今後の検査や治療の内容、治療の偶発症などについて説明を行います ・検査によっては入院前に行なうことがあります ・治療・福祉などのご相談がある場合は、看護師か相談員にお尋ねください。			・ESTの検査説明:実際に行われた治療の内容と結果について、主治医からの説明があります。 また今後の方針について説明します。	・特別な理由がない限りは、午前中の退院となります。退院後の注意事項や次回の来院日についての説明があります。

※症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあればお気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

( 病棟 号室) 主治医 印 担当看護師署名 担当者署名